

i-ConおよびICT施工事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No
S-61

■技術名称	
アスファルトフィニッシャ機械のMC技術	
■基本情報	
会社名	
工事名(発注者)	
活用工事分類	発注者指定 / 施工者希望Ⅰ型 / 施工者希望Ⅱ型 / 活用工事以外(技術提案 / 創意工夫 / その他)
工種(大項目)	ダム / トンネル / シールド / 造成 / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / その他()
工種(小項目)	舗装工
ICT技術分類	①3D起工測量 ②3D設計データ ③ ICT建機 ④3D出来形管理 ⑤3Dデータ納品 ⑥その他()
■実施内容詳細	
対象数量	基層工36,530㎡、表層工100,000㎡
実施回数・台数	フィニッシャ施工(2台)
実施期間	2017年 10月 ~ 2018年 2月 (実働 計5ヶ月)
施工段階での課題と解決方法(1)	発生した課題: スクリードの両端の高さを制御させている時に、トータルステーションが左右反対のプリズムを向いてしまった 解決方法: 左右のプリズムの高さを変えて取付けた。(突然、高さが大きく異なるとプログラムがエラーと判断し、制御が止まるため)
施工段階での課題と解決方法(2)	発生した課題: 風の強い現場であったため設置したTSが揺れ、制御不能となることがあった。また、TS転倒の危険性があった。 解決方法: TSの設置高さを低くするとともに、三脚の足を錘で固めた
施工段階での課題と解決方法(3)	発生した課題: 解決方法:

作成者氏名	
連絡先(アドレス)	
■参考図・写真	
 <p>左右のプリズムの高さを変更</p>	
 <p>施工・高さ確認状況</p>	
■感想・要望事項	
<p>・アスファルトフィニッシャのマシンコントロールは、施工品質の向上が主目的で、日当たり施工量の増加は見られない。 ⇒将来、標準作業となる場合には、歩掛りを増やさないで頂きたい</p> <p>・フィニッシャの施工では、サグ部やバーチ部の頂点付近で高さが合わなくなることがあり、その個所では手動に切り替えることが多い。 ⇒ICTメーカーにはそのような場所での施工結果を元に、制御プログラムの再検討をお願いしたい</p>	